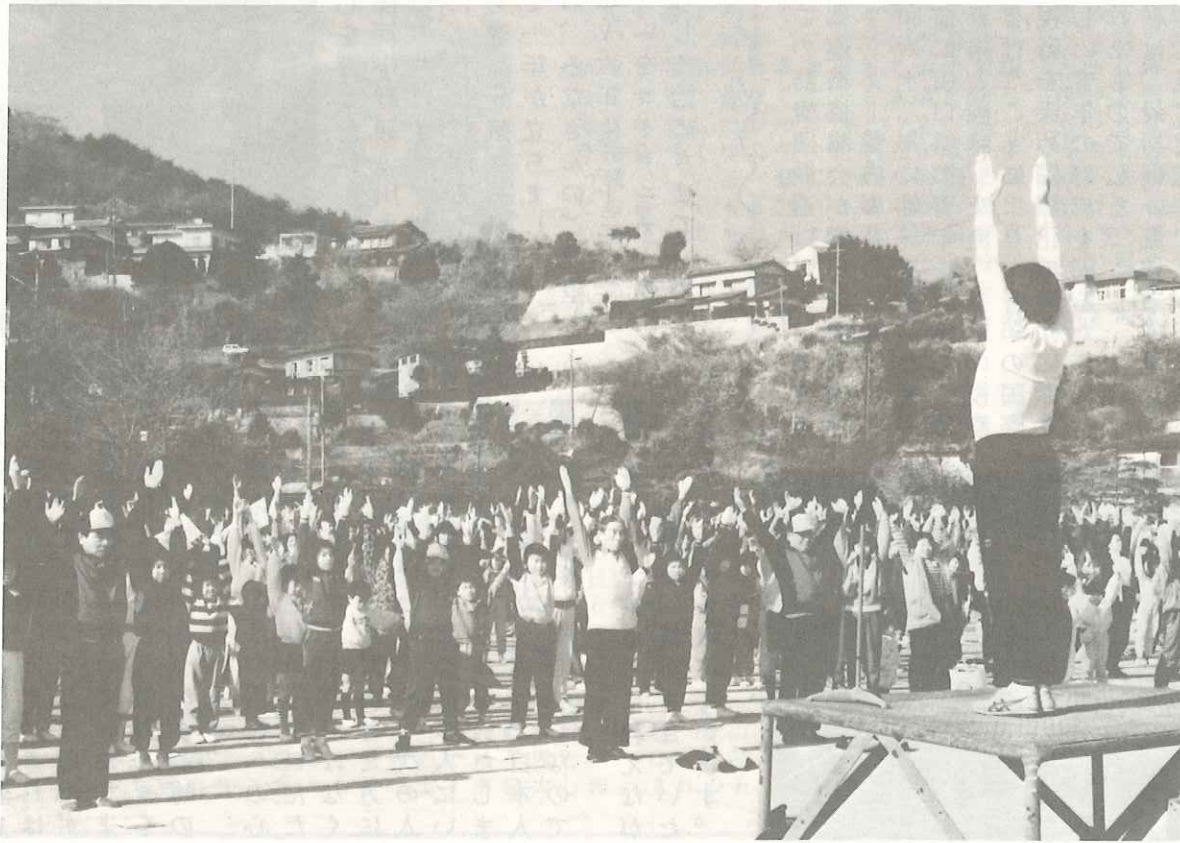




2月11日(土) 10時～
 楠浜小学校グラウンド



前日の雨もあがり暖かい日さしの祭日
 / 200人が集いました。



テレビを見ながら県民体操
 しているのが参加したが、
 翌日身体がいたかった。
 七十才代(女)

人がいっぱいきたのに、
 びっくりした。大人にま
 けず体操したのであせが
 でした。
 小学生(男)

ラジオ体操は
 けっこうきついですね。
 久しぶりにしました。
 五十才代(男)



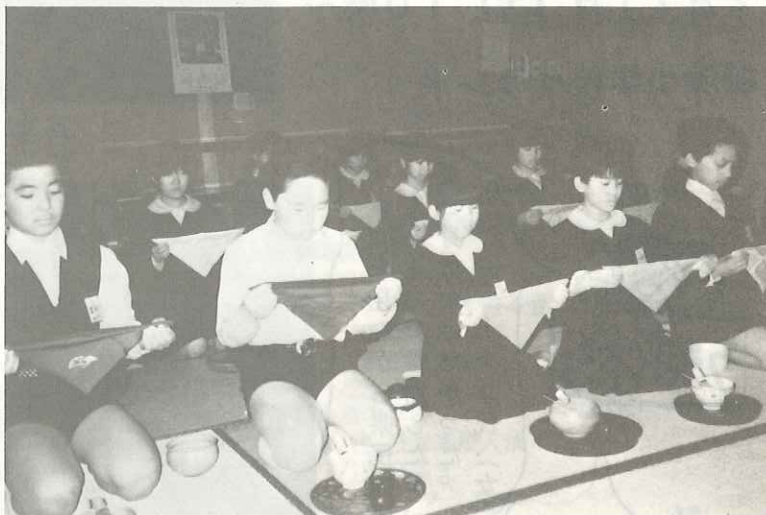
第84号
 平成元年3月5日発行
 楠浜地区コミュニティ推
 進協議会 広報部
 記事と情報は下記へ
 ☎ 25-2002

花見
 満開の桜の下で
 花を賞で酒を酌み
 交わす。人の織細
 な感覚が生んだ風流
 な習わし。



櫛浜小の茶道クラブ

男子6人を含む23人が動きも
かわいく、熱心に盆だてをおけいこ



日本人の心を育てたい
櫛浜小教頭 川本 浩

五月号のごあいさつで書かせて
いただいたように、明るく澄んだ
眼の子ども達に元気なあいさつで
迎えられて一年が立ちました。
六月から、みなさんのご要望も
あり、四年、六年生二十三人で『
茶道クラブ』をコミュニティの和
室をお借りして始めさせていた
だきました。

小学生に教える茶道は、『生活
の中に生きるもの』にすることが
大切だと考えています。
まず、教えたことは、あいさつ
とおじぎです。ご承知のようにあ
いさつは『心を開いて相手に近づ
く』ことです。相手の目を見
て、心をこめてはつきりしたこと
ばであいさつをいします。
そして、場合を考えて『真・行
・草』のおじぎをする。お点前
の中に茶碗の湯を建水に捨てたとき
に草のおじぎを致します。これは
茶碗を持っていてのでとりあえず
し、茶碗を置いて改めて『おしま
いにいたします』と行のおじぎを
するので。あいさつをする時の
礼儀がこれで教えられます。
次に教えたことは、相客への心
配りです。お茶やお菓子をいた
く時に、すぐいただくのではなく
手、まず、もういただくかた方に
もう一服いかがとすすめ、次の人
へお先にと断り、お点前の人に
ただきますとあいさつをいたしま
す。この心配りが、実は、日本人
の奥ゆかしいつつましい心なので
す。
私自身も、子供たちに教えなが
ら、自らを顧み、修業させていた
だきながらお茶を点てています。



韓国訪問記 (その1) 主事 西村 和男 記

一月二十八日から二月五日まで
の九日間、青年交流訪韓団として
(団員六名) 韓国の慶尚南道の各
地とソウルを訪問する機会を得ま
した。

この訪韓団派遣は、山口県青年
団体連絡協議会が青年国際交流推
進リーダー養成事業の一環として
昭和六十二年に姉妹提携した慶尚
南道に山口県の青年を派遣し、韓
国青年と親睦、交流、各地の視察
等を行うことにより、青年の国際
的視野を深め国際化の時代にふさ
わしい青年の育成を図るために行
われたものでした。
私は、最初軽い気持で応募した
のですが、選ばれてみると年齢が
一番上ということになり、大
役を引き受ける破目になりました。
韓国では、慶尚南道の道庁や、
うる山市役所を敬訪問、二名一
組に分かれて道内の福祉施設での
一泊二日のボランティア体験、現
代自動車工場見学、慶尚南道やソ
ウルでの韓国青年達との交流など
様々な体験をしました。



建國記念の日によせて



僕達の横浜・そして日本
 僕達のくらしは、この日本は
 春夏秋冬の区別がはっきり分かれ
 季節が移り変わるごとに、自然も
 姿をかえていく、とても美しい国
 です。

また、世界でもっとも豊かで
 平和な国の一つでもあります。
 僕は、このように美しく平和で
 豊かな日本が大好きで、また、日
 本に生まれ育ってきて本当に幸せ
 です。

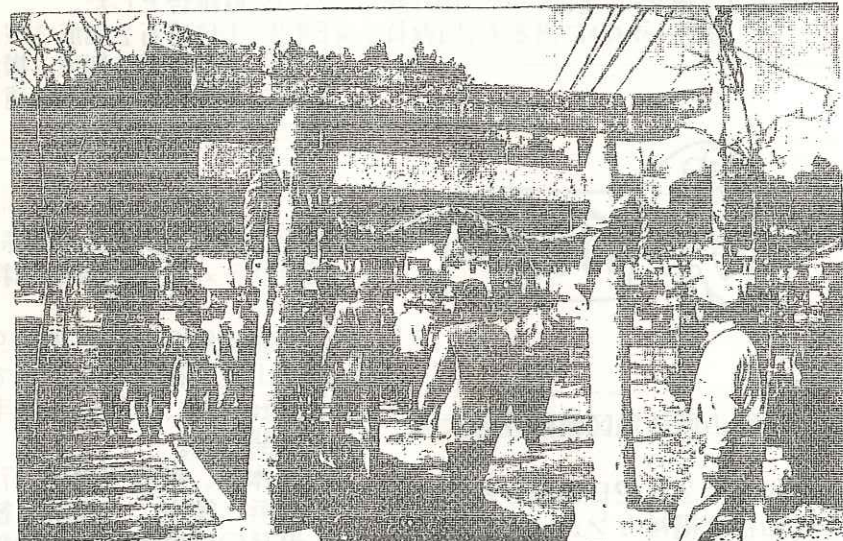
一人として何か役立つことをしよ
 う。「と子供会が進んで始めたも
 ので、これを始める前は、子供の
 火遊びから火事が起こったことも
 ありません。でも、夜回りを始め
 てからは、町内では、そのような
 ことには一回もありません。郷土の
 ためにちよつぱりやくだっている
 んだと思ふと僕もうれしくなりま
 した。

よく聞く話ですが、見知らぬ
 土地へ行つて故郷のよさが分かる
 とおなじように、外国へ旅して、
 初めて日本のよさがわかるとい
 います。僕にもきつとそんな経験を
 することがあると想います。

もうすぐ二十一世紀。この年に、
 僕は二十三歳になっています。
 今日まで、多くの先輩方が、大変
 な努力をされながら、きづいてこ
 られた平和で豊かな日本を、さら
 に住みやすい国にしていくのは、今
 度は僕達の番です。しっかりとが
 ばります。ですから、お父さん、
 お母さん、そして地域の皆さん、
 僕達をしっかりと見守っていてくだ
 さい。

僕達は、六年生の社会科で、日
 本の歴史を学んできました。平和
 な時代もありました。多くは、い
 びくさや戦争のくり返しが、そのた
 びに、人々は大変な苦労をして、現
 在のわが国が平和で豊かであるの
 も、僕達の多くの先人、先ばい方
 が、大変な努力をしてこられた。
 たまもの「だ」とわかりました。
 僕達が生まれ育つてきた横浜に
 目を向けてみましょう。

太華山が僕達を見守つてく
 るようにそびえ、また、この横浜
 に住んでおられる方々も、とても
 親切で心温かいのです。僕は、こ
 んな横浜の町、横浜の人々が好き
 です。となり近所が気軽に集ま
 る、廃品回収や清掃をし、町内を
 よく歩いていこうと助けあつてい
 るのです。もちろん、僕達も、進ん
 で参加するようになっています。
 めに、僕達子供会のある横浜のた
 めに、僕達子供会、ちよつぱり
 自慢できることがあるのです。
 休みの間、東浦町の子供会、冬
 区の人々に「火の用心」を呼びか
 けていること、七年前に「地域住民の



史跡めぐり (旭町) 龍神様

自分達の国を誇りに思う
 太華中学校二年 中山昌子
 今日、二月十一日は建國記念の
 日です。私達国民にとつて、これ
 はとても尊い一日ではないでしょ
 うか。

建國記念の日というのは、昭和
 四十二年に初めて国民の祝日とし
 て実施されました。第二次世界大
 戦からは平和がもどり、経済的にも
 急激な発展をとげていたころです
 。ですから、きつとこの祝日の実
 施は、国民みんなにたいへん喜ば
 れたことでしょう。自分の国を愛
 する心がだれに教えられることも
 なくつちかわれ、初めて形になっ
 たのです。永遠に続く国民の記念
 の日だと思ひます。

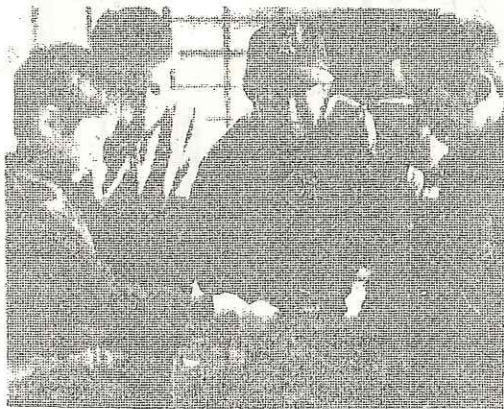
つい最近開催されたソウルオリ
 ンピックを見ていた時、自分達の
 出る種目でなくとも他の日本選手
 を応援し一丸となつて喜び合つて
 いる光景に出合いました。種目が
 違い、会場が初めて顔を合わせた
 選手であつても、同じ日本人であ
 るというすばらしい姿でした。

新しい時代「二十一世紀」とよ
 く言われます。二十一世紀の日本
 を背負うのは、私達のような若い
 世代です。科学や産業はますます
 発達し、文化もより発展し、生活
 も豊かに便利になると思ひます。
 しかし、そのように様々な変化が
 あつても、今と変りがないのは國
 を思う国民一人一人の思ひでしよ
 う。昔から今までに伝わつてきた
 ように未来においても同じなので
 す。自分達の誇りに思ひ今日とい
 うすばらしい日を守り続け、また
 未来の「今日」を迎えたいものだ
 と思ひます。



予選A組 1, 2年	北本	山本	呉橋	松浪	高松	世良	嶋田	沓野
北本晶三	\	○	○	●	●	●	○	●
山本伸吾	●	\	○	●	●	●	●	●
呉橋愛子	●	●	\	●	●	●	●	●
松浪晴生	○	○	○	\	○	○	○	○
高松大輔	○	○	○	●	\	●	○	○
世良英昭	○	○	○	●	○	\	○	○
嶋田寛之	●	○	○	●	●	●	\	○
沓野 裕	○	○	○	●	●	●	●	\

予選B組 3, 4年	藤本	長棟	野村	浜辺	山本	磯崎	松浪
藤本大介	\	●	○	□	○	○	●
長棟亮太	○	\	○	□	○	○	○
野村竜太郎	●	●	\	○	○	○	○
浜辺 崇	■	■	●	\	○	○	●
山本武司	●	●	●	●	\	○	●
磯崎貴代	●	●	●	●	●	\	●
松浪裕子	○	●	●	○	○	○	\



小川修二

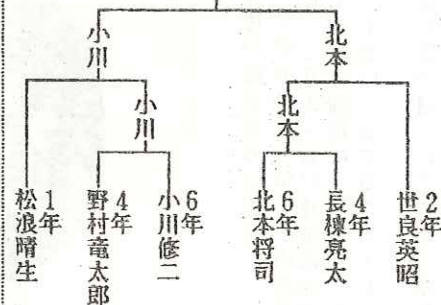


北本将司

予選C組 5, 6年	松本	小川	石崎	嶋田	北本	高橋	実近	弘中
松本浩之	\	●	●	○	●	○	○	●
小川修二	○	\	○	○	□	○	○	○
石崎栄二	○	●	\	○	●	○	○	○
嶋田貴宜	●	●	●	\	●	●	○	●
北本将司	○	■	○	○	\	○	○	○
高橋文雄	●	●	●	○	●	\	●	○
実近 誠	●	●	●	●	●	○	\	●
弘中健一	○	●	●	○	●	●	○	\

第5回 榊浜地区 小学生将棋大会
2月11日；コミュニティセンター

決勝トーナメント
優勝 小川修二(6年)



※註□印は不戦勝■不戦敗

第10回 徳山市スポ少サッカー交歓会

2月12日 榊浜Aチーム第3位

★榊浜 0 : 1 久米 *得失点差により
榊浜 3 : 5 遠石 3位入賞

田布施近郷少女バレーボール(麻郷)大会
1月29日

田布施海洋センター武道館
★6年生・予選リーグ全8チームで3戦3敗
5年生・予選リーグ全9チームで1勝1敗
決勝トーナメントに出るも1回戦負

第14回 徳山市スポーツ少年団東部大会
ミニバスケットの部

★2月26日 久米小体育館で榊浜体育振興会主催で行なわれた。

この大会は久米榊浜鼓南地区のスポ少4,5,6年の大会です。今回は鼓南地区にかわって遠石、桜城チームがオープン参加し大会を盛り上げてくれました。

6年生にとっては残り少ない試合であり4,5年生にとっては初めての試合の人もあり選手、応援団も大ハッスルで楽しい交歓試合でした。

★6年生 1位遠石 2位榊浜 3位桜城 4位久米
5年生 1位遠石 2位桜城 3位榊浜 4位久米
4年生 1位久米 2位榊浜 3位遠石 4位桜城
男子 1位平生 2位久米



第2回 徳山シルバー将棋同好会対
榊浜コミュニティ将棋倶楽部将棋大会

平成元年2月12日午前9時半より徳山社会福祉センターで榊浜13名、徳山15名、計28名の選手が熱闘を展開した。

☆団体戦、榊浜2連覇(7勝6敗)
榊浜 徳山 榊浜 徳山
温品○伊藤● 福永○程原●
兼重●石川○ 北野○田村●
浅田●花田○ 磯村●中村○
河村○小柳● 村井○貞国●
玉野○長嶺● 山県●田畑○
岩本○藤広● 野村●御手洗○
磯村●福田○

☆個人戦は徳山の花田が2連覇を成し遂げた。

榊浜コミュニティ将棋倶楽部

第11回 徳山周辺地区親睦囲碁大会

平成元年2月12日午前9時半より徳山社会福祉センターで15地区から16チーム48名が出場、和やかな裡にも真剣な対局が行われた。

榊浜チームの成績
Aチーム団体3位入賞
藤井剛三郎、兼重文人、崎村弘
Bチーム団体6位
稗田松二、黒田信久、木村義迅
個人戦Aクラス2位入賞
藤井剛三郎

榊浜チーム全員3勝2敗と勝ち越し好成績であった。
榊浜コミュニティ囲碁部



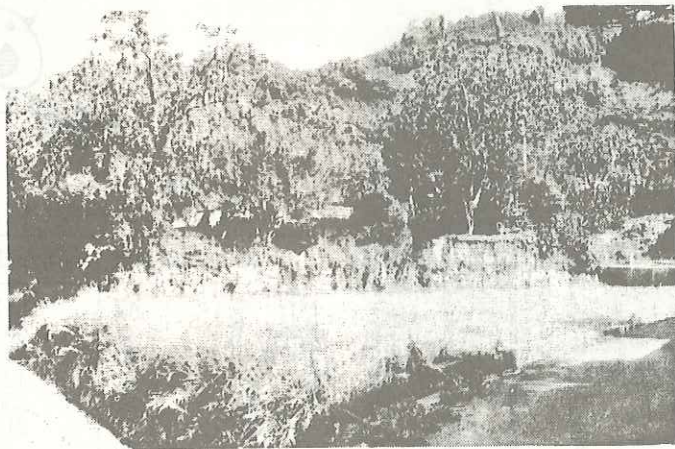
昔のくしがはま

榎浜が生んだ人物

温品新四郎義清

安芸国(広島県)温科村に温科左衛門尉家親と云う人がいた。かつて武田元信に従って上洛した。その子親信その孫義清は皆毛利氏に仕えた。毛利氏の慶長移封の時、防州(山口県)に来たが、義清多病の為役目をやめ、慶長8年(1603)11月、今の栗屋に来て家を栗の大樹の下に建て、荒れた山野を開墾し、此の地が四神相応の地であるとして慶長9年(1604)2月村人の守護と五穀豊穡を祈って、峠に祇園午頭天王社(八坂神社)を勧請し、また貸山に大山祇社を奉祀した。義清の死後村人はその徳を慕い四郎丸霊神として奉祀した。

「註」 四神とは四方を司る神のことで、東の青龍、西の白虎、南の朱雀、北の玄武の四神を言う。



温品家の屋敷跡



決意発表 中山美由起さん

◎立志の集い◎
二月七日太華中学校では二年生を対象に「立志の集い」が行われました。立志の集いとは、昔十五才で元服し、一人前になったことに由来して、これから十五才を迎える二年生が、今後自立して生きていく志を立てる節目の日という意味を込めてもたれるものです。集いは、代表の決意発表の後、県教育委員長の黒神公直先生の「自立心と向学心」と題した講演があり、生徒は終始整然とした態度で集いに臨んでいました。

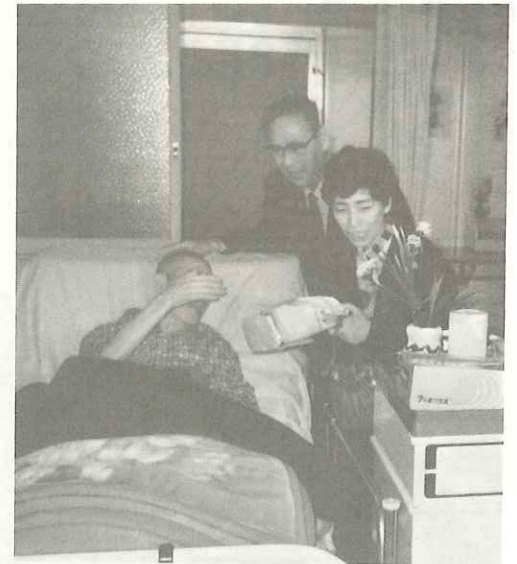


施設慰問 2月18日

水不足を解消した長雨上り、好天に恵まれた18日、私は婦人会役員として、施設慰問に参加させていただきました。

百聞は一見にしかずとか、下松焼却場、徳山終末処理場は一市民として欠くことの出来ない施設ゆえに説明や見学にも身がはいり、本当に貴重な体験学習をさせていただいた。

そして私の一番のメインは、鼓海園への慰問です。車で前を通る度に「どんな人が入れるのか一度」と思っていたからです。榎浜地区は17人・110人に対する女性8割と多く、平均82才。?10年先の自分の姿が目に見えて切なく哀しかった。私は4人の地元の人と面会出来、なつかしさを手を取って励まされずにはいられなかった。おしめたくみ、入浴の世話とボランティアの人達が絶えないそうで感心させられました。皆さんも一度いかがですか。。。
(下松ゴミ焼却場 → 鼓海園 → 終末処理場)
居守2 梅田信子



入院のお年寄へおみやげを。社協、民生委員、婦人会員のお見舞。

行事予定

- ★公民館・ミセススクール開校
「国際派ミセスになるために」
- 3/14 10~12時 公民館「わたしの体験」
- 3/22 16~19時 コセン「本場外国料理に挑戦」 講師みかん交流留学生
- ★婦人会
3/26 総会
- ★体育振興会
3/9 9回県東部親睦ゲートボール大会 8:30~下松日石広場
- 3/12 歩く会・下松健康ランド9時 公民館
- 3/16 日本レモニーカップ・ゲートボール大会 市予選・緑地中央グラウンド8:30~
- 3/19 太華山一周のんびりゆっくりサイクリング大会
- [スポ少]
3/12 スポ少入退団式・公民館14時~
- 3/26 岩徳線沿線地区少年野球大会
- ★榎浜小学校
3/10 お別れ遠足
- 3/17 卒業生を送る会
- 3/20 卒業式
- 3/23 保護者会
- 3/25 修了式
- ★太華中学校
3/13 公立高校入試
- 3/15 卒業式
- 3/16、17 クラスマッチ
- 3/23 保護者会
- 3/25 修了式

少年の非行防止及び家出少年発見保護活動強化月間

三月十五日()

四月十四日

- ・家出等の未然防止活動
 - ・家出少年の早期発見
 - ・福祉犯罪の取締り
- 昨年、この時期に県下で七十一人の家出少年を発見保護しましたが、性的被害となったり窃盗等の非行に走っていた者もいました。
- ・遊び癖
 - ・学校嫌い
 - ・異性交際などがあげられる
 - ・日ごろから温かい家庭づくりにとめましよう。

徳山警察署



おめでとございます

山口県PTA広報コンクールで連続優秀賞受彰

榎浜小学校PTA広報部

準推奨賞受彰

太華中学校PTA広報部

山口県優良少年補導委員表彰
松本 希幸さん (居守二)
松田 静子さん (栗南三)

徳山市民俳句大会で!

徳山文学連盟会長賞

藤井 浅夫さん (東本町三)

ありがとうございます

一金 拾五万円也

(株)くらしげ

社長 倉重 佳徳殿

清酒 浅田 耕一殿 (西浦町)

清酒 磯村 忠殿 (東本町三)

アイデア募集 地域おこし(ふる里創生)

- ・健康づくりの里建設
 - ・人材育成 その他榎浜地区が活性化すると思われることならどんなことでも結構です。
 - ・水にふれあうまちづくり (ウォーターフロント)
 - ・緑と花のまちづくり
 - ・特産品おこし
 - ・役立つアイデアを募集します。
- 明るく住みよい榎浜づくりに役立つアイデアを募集します。

期 限 三月二十日マデ

入賞者には賞アリ

応募先 コミュニティセンター 公民館

老人クラブ会員募集

自分だけで一人淋しい思いをする人もなく、仲間同士が語らって地域の発展に何か出来ることはないだろうかとお考えの「あなた」ぜひクラブに加入してください。

榎浜長寿会連合会

会長 野村 栄 (東磯町)

榎浜九十九会

会長 藤沢 杉夫

又は榎浜公民館

255-0526

公民館短歌会(その二)

- ・落葉敷く疎林明るしうれ渡る 風自ずから春の息吹す 磯村 春子
- ・堀川の狭き入江の群れ鳩に 餌をまく親子の声のむつまじ 山本 静
- ・冬庭に落葉焚きさるるわがめぐり 児らの寄り来て賑やかとなる 千々松史恵
- ・日の落ちて窓の明りの寒き宵 電話は友の訃を告げて来ぬ 川本久美子
- ・戦中と戦後を生きて昭和史の 終る今宵の卓に向き合う 河本八重子
- ・境内に枝垂て咲ける山茶花の 香たちくる朝光のなか 宮本 友子

※榎浜短歌グループより詠まれた歌を載せました。あなたも一首詠んでみてはいかがですか。



シルバー運動会に参加

太華山一周のんびりゆっくりサイクリング

開催要項

1. 目的 国立公園「太華山」がある榑浜地区は、その豊かな海や山の自然環境を生かし健康づくりの里「ヘルシー・レクくしがはま」に取り組んでる。だれでも気軽に楽しめる「サイクリング」を通し豊かな自然にふれて身体と心の健康づくりに取り組む。

2. 主催 榑浜体育振興会・榑浜地区コミュニティ推進協議会

3. 期 日 平成元年3月19日(日) [雨天中止の場合21日(春分の日)]
中止の決定 7:30 公民館25-0525
25-0526

8:30 受付開始

9:30 開会式(榑浜小学校運動場)

10:00 スタート

4. コース 大島半島一周(別紙図面参照 約16Km)
榑浜小学校→堀川→奈切→漁人鼻→鼓南支所
↑
坂田←居守←佐倉←大原←

5. 参加資格 健康で自転車に乗れる人。
(ただし、未成年者は保護者の同意が必要。親子で参加大歓迎)
使用する自転車は、必ず事前に整備した自転車であること。

6. 参加申込 申し込み書にて榑浜公民館まで。(☎25-0526)
〒745
徳山市大字榑ヶ浜下塩田榑浜公民館内
榑浜体育振興会

7. 申込締切 3月13日(月)までに(厳守のこと)

7. 競技方法

- ・安全を第一として、のんびりゆっくりサイクリングする。
- ・別紙図面に記載された走路を定められた方法で行い、主催者側が設定した標準時間に最も近いタイムで走った者が優勝。
- ・途中、5ヶ所のチェックポイントがあるのでチェックを受ける。
- ・スタートは、全員一斉ではなく、3人一組または親子で30秒の間隔を開けてスタートする。

8. 競技規則

- ①競技者は安全を第一とし、交通法規を遵守し、記録より「速」することを目標とすること。
- ②競技者は、競技規則をよく理解して参加すること。
- ③競技者が途中で自分から競技を断念する場合は、ただちに競技役員に通告すること。
- ④競技役員は、競技者が競技への出場が困難と判断した場合、出場を禁止あるいは中断させる権限を持つ。
- ⑤競技中は、安全上の配慮から競技役員の指示又は表示には必ず従うこと。
- ⑥出発前に、使用自転車は競技役員が点検し、合格しない者は競技に参加できない。

9. 保 険 主催者側で一括して一日保険に申し込む。

ゆっくり 榎浜体育振興会 のんびびび サイクリング 創立20周年 記念行事



●日時 / 3月19日 (雨天 3/21)

集合 8:30
出発 10:00

●会場 / 榎浜小学校
(集会場所)

ゆるびーら
くしがはま

大原山一周のんびびびサイクリング
参加申込書

私は、この大会に参加するにあたり趣意であることを申告し、この大会の趣意を理解し、交通規則・競技規則等の諸注意を守って参加いたします。

平成元年 月 日

氏名	住所	生年月日	性別	電話番号
●				
●				
●				

(未成年者の場合) 保護者 (捺印)